

Q

vol. 55

winter
2017

Q

vol. 55

winter
2017



COVER PHOTO

毎号市民の皆さんと一緒に北九州らしいロケーションで撮影した写真が情報誌Qの表紙を飾ります。11回目を迎える今回の舞台は、北九州を代表する橋・若戸大橋。2017年2月に上演するプロデュース公演のテーマでもある「恋」にちなんで赤い若戸大橋をバックに、赤い服や赤い小物などを身にまとい撮影を行いました。

東京には無い！北九州のいいところ！

Q5

都会ほど疲れないけど、田舎ほどのどかではない。都会ほど便利ではないけど、田舎ほど不便ではない。ちょうどいい都会感と田舎感がうまく交わっているのが北九州。

帰巢本能を呼び起こす何かがある。進学などで一度は離れてもまた戻ってきたくなる場所。自分の育った区への愛着が深く、みんな「うちの区が一番!」と他区へのライバル心が強い。

北九州人の愛情深さは何%?

83%

- ↓ コミュニティ内の人には優しいが、そうでない人には冷たいところがある。(39歳女性)
- ↓ 方言で言い方がきつくと聞こえる事がある。(20歳女性)

- ↑ どこかで誰かに会う、飲む、おごるの繰り返し。とにかく熱いまち。(45歳男性)
- ↑ 小さい頃から顔なじみのご近所さんから未だに〇〇ちゃんと声をかけられる。その愛は計り知れない。(37歳女性)
- ↑ 優しさとガッツさが共存している。そのそっけなさが好き。(23歳男性)

Q7 恋人家族 “愛のカタチ” いろいろ

風邪で寝込んでいた時に、夫が勝手に300万円の車を買ってウキウキで自慢。愛あれど、号泣…。【43歳女性】

同じ病院で、母が亡くなった3時間後に待ち焦がれた初孫が産まれた。家族愛の悲しみと喜びを同時に経験したあの日は忘れられない。【31歳男性】

祖父が死んでから、祖母が髪を染めるのをやめた。祖母が寝たきりになって、白髪を染めたりパーマをかけたたりしてたのに…女性ゆえ、愛ゆえだなあ。【22歳女性】

思春期の娘から「こんな私を好きと言ってくれる人がいる」と初めて彼氏の話を聞いた日の喜び。なのにその翌日、娘は別れを告げられてしまう。涙する娘を笑顔で励まして、夜は二人布団の中で肩をふるわせて泣いたこと。【49歳女性】

早春の“北九州”に “愛”の雨が降る

今、最も旬な演出家が北九州に1カ月滞在して、この街を題材にした作品を創りあげる北九州芸術劇場プロデュース公演シリーズ。第9弾の作・演出に迎えるノゾエ征爾がテーマに掲げたのは、何と“ラブ=愛”。北九州という街は、一体どんな愛を内包しているのだろうか?改めて声にすれば気恥ずかしさも伴う“愛”—美しくもあり、醜さもあり。人、モノ、場所、思い出、悲喜こもごもの愛のカタチ。地元の皆さんにご協力いただいたアンケート調査から、地元愛、家族愛、そぼ降る愛の雨がこぼれ落ちてきました。

しなやか見渡す 穴は森は雨

北九州芸術劇場プロデュース

Q1

デートスポット ランキング!

北九州 海に囲まれた北九州ならではの若松北海岸や脇田海岸など海岸系、そのほか競馬場デートといった北九州ならではの回答も。

- 1位 門司港レトロ
- 2位 リバーウォーク・紫川周辺 (イルミネーション含む)
- 3位 スペースワールド
- 4位 皿倉山
- 5位 わっしょい百万夏まつり

北九州

Q3

ザ・ソウルフードランキング!

- 1位 焼うどん
- 2位 資さんうどん
- 3位 シロヤ (サニーハン オムレット サーフインサンド etc)
- 4位 焼カレー
- 5位 カナッペ

“うどん”大好きな北九州人! 北九州の台所・旦過市場で長年愛される『小倉かまぼこ』のカナッペも5位に。6位以下にはぬかみそ焼きやおでん屋のおはぎなど、安うまグルメがずらり。

Q2

デートの思い出のエピソード

魚町銀天街を何度も往復する「銀ぶら」デート。それだけで楽しかった。【52歳女性】

時は12月。若戸大橋の橋の下で洞海湾を眺めながら、凍えるほど寒いのに肩が触れぬが触れないかの距離で夜中までずっと話したあの日。【49歳女性】

Q4

北九州 “裏” スポット おすすめ

くさみ温泉 日本でも珍しい塩分や鉄分を含む温泉らしく肌がとてもスベスベになる。某アニメに出てきそうな建物も魅力。【53歳女性】

若松のワイン畑

ここでできるワインは希少でとても美味しい。若松は北九州のプロヴァンス?トマトやひまわり畑などもおすすめ。【43歳女性】

筑豊電鉄

レトロな車体に“電停”と書かれた看板。運賃後払いが難しすぎて初めての人は大体困惑するがICカードも導入され多少緩和。【37歳女性】

皿倉山の登山デートで、狸が出てきてほっこり。【35歳男性】

昔は土曜の夜、和布刈公園あたりは走り屋がいっぱい。ヘアピンカーブでドリフト決めて、かっこいいと見せたいスポットでした。【47歳男性】

それぞれが住んでいた戸畑と若松を結ぶ若戸渡船。いつも「ハイハイ」しながら船を見送るのが、口マチックで好きでした。日常の旅のよう…。【43歳女性】

*本誌面の制作にあたり10代~80代の約100名の方々にアンケートにお答えいただきました。ご協力ありがとうございました。



CAST

しなやか見渡す 穴は森は雨

作・演出

ノゾエ征爾 インタビュー



写真:野坂茉莉絵

北九州芸術劇場プロデュース公演の大きな特徴の一つは、この街で生まれたオリジナル作品を「東京でも上演する」ということ。さらに今回は、劇団「はえぎわ」主宰のノゾエ征爾が作・演出を務めるとあって、出演者オーディションには、全国から113名もの人々が詰めかけ、16名が選抜された。惹きつけてやまないのは、この完璧ではない世の中で懸命に生きる人々を、毒とユーモアで愛情いっぱい綴る「嘆きの喜劇」という世界観だろうか。そこに見え隠れする演劇への愛と、北九州での創作に馳せる想いを伺ってみた。

リーディング公演から 繋がる北九州との縁

ノゾエ征爾が北九州芸術劇場での作品づくりに携わったのは、これまでリーディングセッションシリーズの2回。05年には、かつてのENBUゼミ(※)の師でもある松尾スズキ演出の「洞海湾」に俳優として出演。13年は、異国から見た日本人像をユーモラスに描いたベストセラー『続・世界の日本人ジョーク集』を自身が演出。既存の戯曲以外のモチーフを脚本化し、舞台を立ち上げるという企画史上初の試みは関わる人々を驚かせた。その独特なセレクトは、幼少期をアメリカで過ごしたノゾエならではの奇知かと思わせたが…。

ノゾエ 実は企画のコンセプトを誤解していただけで(苦笑)。いざ戯曲化すると、1週間という短期間では難しいほどの容量になってしまったんですが、役者も劇場のスタッフも誰一人ムリと決めつけず、みんなが「心に「何とかやろう!」とアグレッシブに取り組んでくれたのが有り難かったです。それは東京でもなかなか出合えない北九州ならではの空気感だな、と思いました。

そう語るノゾエが演劇と出合ったのは大学時代。それまでは映画に興味はあったものの、演劇といえば大きな劇場で行われる劇団四季かミュージカルくらい。浪人中にCS放送で観た野田秀樹や三谷幸喜の作品で、初めて現代劇の存在を知ったという彼が、たまたま大学で演劇研究会の新入生歓迎公演のチラシを手にする。

ノゾエ 誘われて行ったのが池袋小劇場でした。もうね、雑居ビルの何階かに小さな劇

北九州×東京公演で感動連鎖! ”ラブ”にまつわる、嘆きの喜劇

場があることすら驚きで。中はものすごく狭いし、舞台が始まって暗転になれば自分の手も見えないくらい真っ暗。パツと照明がついたかと思うと、それまで居なかった人が突然現れて、目の前で大きな声で語り出す。あまりに面白くて衝撃的で、最初から最後までずーっと鳥肌が立ちっぱなしでした。

今の僕には演劇しかない という確固たる想い

すぐに入部を決意し、初めての新人公演では自ら手を挙げオムニバスの小作品を執筆。演出もこなし、貪欲にのめり込んでいた。劇作と演出と俳優と。はじめからごく自然に3足のわらじを履き、今では自分の人生すべてを糧に、演劇のと真ん中で表現者として生きていと願う。

ノゾエ 最初から、脚本や演出を考えることも、演じることも、全部が本当に楽しくて、授業もそつちのけで誰よりも稽古してました。小さい頃から何かを表現することが、純粹に好きだったとは思いますが、でも結果としては、映画も撮らなかつたし小説も書かなかつた。表現したいものをカタチにするには、今の僕には演劇しかない、と受け容れています。演劇って、どこか面倒くさそうに集まった人たちが、ああだここの言いながら創っていくじゃないですか。その過程も、最終的にお客さんに届ける本番も、すべてが今この瞬間にしかあり得ない触れ合い。それを味わえるのが、演劇ならではの魅力だと思えます。

ノゾエ作品の面白さのつは、タイトルからかき立てられる物語への序章。今回の公演「しなやか見渡す穴は森は雨」は、出演者16名の名前

から頭文字を二文字ずつ取って組み合わせた。

ノゾエ 「しなやか」という音が心地いかなと思っただけです。たとえば今年8月に劇団で上演した「其処馬鹿(そこばか)と泣く」は、「そこはかとなく」に二つ濁点を加えたもの。ある定形があつて、そこから1mm横にずれただけで、まったく別の世界になるところに面白みを感じています。僕の場合、二つしかない方向性にはあまり興味がないんです。哀しみ一色ではなく、やはりそこに滑稽さが欲しいと思うし、そういう人にこそ愛しさを感じる。どうしようもなく腹が立つ人が居ても、「この人も寝る時にはバジャマとか着るのかな」と想像すると許せるというか、嘆きもあるけど、喜劇でもあるみたいな世界観が好きなんだと思います。

”愛”を正面から深く描き 北九州の血が通う作品に

そして今回の作品のテーマは、「北九州」にまつわる、「ラブ」にまつわる、嘆きの喜劇」。北九州”と”愛”というカテゴリーが舞台という表現の場で共鳴しあう。

ノゾエ それがどういう”愛”なのかは、これから探っていくところですが、いわゆるハッピーなだけの男女の恋愛ではなく、悪意や邪気も含んだ愛というか、もう少しグイところの切り込んでみたいですね。これまではちょっと斜に構えて、いろんな視点を持たせた愛を描いたこともありましたが、今はスドンと真っ正面から描くのが深くて気持ちいいな、と思っていて。蛭川幸雄さんから託された「1万人のゴールドシアター2016」で、「ロミオとジュリエット」を題材

にしたことも影響しているかもしれません。

もう一つ、今回は北九州について語る作品ではなく、「北九州の血が通う作品」にしたいと思っています。岡山県に生まれ、商社勤めの父の転勤で8歳まではサンフランシスコへ。その後も転々としていた僕が、北九州についてあれこれ調べて書いたところで、間違いなくそれは上辺だけのニセモノにしかならない。それでは失礼じゃないか、と思うからです。その土地で、そこに暮らす人や縁あつて集まった人と創る作品には、北九州の「血」が絶対に流れているはず。北九州の血が通う、ってどういうことなのか。それをちゃんと探して表現して、公演が終わる頃には答えに行き着いていたい、と自分自身に課しています。

※ENBUゼミナール:演劇ぶっく社(現(株)えんぶ)が開校した演劇・映画人を指す人のための養成スクール。ノゾエは大学4年次に「プロの指導も受けてみたい」と松尾スズキが講師を務める演劇クラスに所属していた卒業生。現在は自身が演劇ワークショップ講師を務めている。

PROFILE

俳優、脚本家、演出家。劇団「はえぎわ」主宰。95年大学在学中、演劇を始める。99年に「はえぎわ」を始動。以降、全作品の作・演出を手がける。12年、「〇〇アル風景」で第56回岸田國士戯曲賞受賞。北九州芸術劇場には翌13年、リーディングセッションvol.22「続・世界の日本人ジョーク集」で登場。映画やTVドラマなど映像作品にも俳優として多数出演。高齢者施設での巡回公演、地方での創作活動など外部での活動も精力的に行っている。本年5月にPARCO劇場「ボクの穴、彼の穴。」(訳:松尾スズキ)の脚本・演出、8月に劇団新作公演、12月にはさいたまスーパーアリーナで蛭川幸雄企画・原案「1万人のゴールド・シアター2016」の脚本・演出を手がけるなど、枠にとらわれない創作活動が注目を集めている。

扉のむこうがわ

ひとつの芸術体験で、明日が変わるSTORY。

雨あがり。
ふと見あげた空に虹を見つけると、
心うきたつのは何故だろうか？

たとえば、会社で小さな失敗をした時でも、
大切な人とケンカした後だとしても。

「こんなはずじゃなかった」と
下を向きたくなる日に、
空を見あげる力をくれるから。

虹のふもとには、幸せがあるという。
求める人々は、
ついつい遠くを探してしまっけれど、
目に見えない希望の種は、
いつも傍らの日常で芽吹いている。

誰かと一緒に過ごす食卓のぬくもりや、
一人でも落ち着ける居場所があること。
困った時に相談できる仲間や友がいる心強さ。

どんな時も見守ってくれる家族のまなざし。

ありがたくて、体の真ん中があったかくて。
ほろりと涙してしまうこともあれば、

「次はもつと」とがんばる力も湧いてくる。

ただ、それに気づくだけで。

人それぞれに、色彩とりどり。

誰もがみんな、美しい輝きを放っている。

さまざまな垣根を越えた 新しいダンス作品の誕生。

その日の小劇場は、雨あがりの公園のようだった。ちらりちらりと虹色のライティングが映る中、芝生やベンチを思わせる客席で寛いでいると、舞台上に色彩豊かな衣裳を身につけた出演者たちが次々と現れる。登場で拍手が起こると、手をふる余裕。「クネルブルーポッサローウンタルト！」

不思議なかけ声に合わせて、立ち止まったりポーズを取ったり。笑顔いっぱいダンス公演が始まった。

彼らの名は、「レインボードロップス」。参加者一人ひとりの個性が詰まったドロップ缶のように、何が飛び出すか、何が起るかわからない。未知なる可能性を感じさせるダンスプロジェクトチームだ。3年前、「障害のある人も無い人も、一緒にダンスを楽しもう」というコンセプトのもと結成。戸畑駅前やリバーウォーク北九州1階でのフラッシュユモブ、「北九州市障害者芸術祭」でのステージ発表を経て、今年初めての劇場単独公演に挑戦した。

ワークショップ初日には緊張の面持ちもあったが、ダンスの力ですぐに

打ち解ける。互いを思い合う優しさや励まし、そして何より一緒に一つの作品を創りあげる面白さやワクワク感が、次第にチームの絆を深くしていた。社会的な立場や役割を取った表現の場ではじける個性。ワークショップ風景のYouTubeを見ながら何度も家で自主練した人もいたそうで、「毎日毎日レインボードロップスのことで頭がいっぱいなのか、ご飯もそこそこに没頭していた」と、あるお母さんは語ってくれた。努力を知る分、公演の最中には涙が止まらず、ひととき感動深いものになったという。

鳴り止まぬ拍手と 誇らしげな笑顔。

「それぞれの個性を消さずに、活かすことで作品づくりが出来ればと考えた」と語るのは、振付・構成・演出を手がけたセレングラフィカのお二人。彼らの持つ、ダンスと人々への深い愛情に包み込まれ、ダンスの概念が変わったという参加者も多い。じゃんけん遊びや花いちもんめ、相手の指先の動きに合わせて自分の指先で追いかける動作も、魔法の

ようにダンスになるから不思議。途中で、ソロやアンサンブルなども組み込まれ、まさに七色に輝く舞台となった。不自由な手の代わりに足を使って生活することの多いソリストは、大切な右足と左足が会話するかのようなダンスを披露。自分にしかない個性を磨き上げ、プロも成し得ないような美しい世界観を表現した。

フィナーレには、すべてが満ちあふれていた。踊る楽しさや幸せが、身体動き、踏みしめる足、光の中で伸びす手の先に宿っている。今、この瞬間を生きぬく力を出し切り、誰もが自分らしく輝くダンス。観る人の心の奥底にあったかもしれない「障害のある無しの壁」は、その光の中に溶けて一つのボーダーレスな空間になった。カーテンコールでは、鳴り止まぬ拍手。それを受けるダンサーたちの最高に誇らしげな笑顔。終演後には、「練習はとにかく楽しかった。あつという間に本番が終わって、まだずーっとみんなと踊っていたい気持ち」と、興奮冷めやらない様子で語っていた。振り返ると、最後に舞台に残ったひとすじの虹あかり―そのふもとで観た幸せな光景が、いつまでも忘れられない。

取材文 重岡美十代



「レインボードロップス」とは、北九州芸術劇場と北九州市障害者芸術祭(北九州市身体障害者福祉協会アートセンター)のコラボレーションにより2014年からスタートしたダンスプロジェクト。アーティストと公募で集まったメンバーで構成され、障害のある無しの垣根を越えて、ダンスを楽しむ場を作るとともに、それぞれの身体や性格の特徴である「個性」を活かした作品づくりを目指している。今年初めて劇場での単独公演(有料)に挑戦した。

◎振付・構成・演出:セレングラフィカ ◎2016年6月19日～9月18日まで全12回のワークショップ(稽古)実施
◎9月18日北九州芸術劇場・小劇場にて公演

北九州芸術劇場 ×
北九州市身体障害者福祉協会アートセンター
レインボードロップス ダンス公演
探せ宝を、虹のふもとに!

平成29年度 第47回 北九州市ファミリー劇場
角笛シルエット劇場「ごんぎつね」「つのぶえのうた」



色と光溢れる美しい影絵劇

長きにわたって愛され続ける北九州市ファミリー劇場が平成29年で47回を迎えます。かわいらしい人形たちによって描かれる、幻想的で色鮮やかな影絵の世界に子どもたちはくぎ付け間違いなし!後半はマスコットのクックちゃんと一緒におなじみの童謡を大合唱します。ぜひ親子揃ってお楽しみください。

5/29(月)	戸畑市民会館 大ホール
5/30(火)	門司市民会館 大ホール
5/31(水)	黒崎びびしんホール 大ホール
6/1(木)~3(土)	北九州芸術劇場 大ホール
6/5(月)	若松市民会館 大ホール

【開演】10:30
【料金】子ども(3歳~中学生)¥900、大人¥1100、親子¥1700
*2歳以下膝上観覧無料
*どの公演にも幼稚園・保育園の団体参加あり

一般 4/17(月)~
*当日¥300増 *ポイント対象外

MONO「ハテノウタ」



彼らの人生の涯てに……

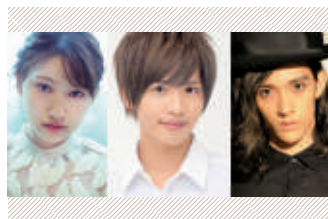
軽快なテンポで進む会話の中に現代社会の問題などをさり気なく伝える、軽さと重さがミックスしたコメディ。お洒落な舞台美術。TVドラマ『斉藤さん』などの映像や舞台の脚本も手がける土田英生率いる人気劇団MONOが、2年ぶりに北九州に登場!最新作は、高校時代の同級生が何年ぶりに集まった中で、意外な過去が浮き彫りになっていく物語。

【作・演出・出演】土田英生
【出演】水沼健、奥村泰彦、尾方直久、金替康博、高橋明日香、松永渚、松原由希子、浦嶋りんこ
【料金】一般¥3500、学生(小~大学生)¥3000
【会場】小劇場

3/11(土) 3/12(日)
14:00 18:00
*アフタートーク

先行予約日 1/7(土) 一般 1/8(日)~
*当日¥300増

春のめざめ



甘くて残酷な思春期

思春期の少年少女たちの性の目覚めや心の葛藤を赤裸々に描いた、ドイツの劇作家フランク・ヴェアデキントの問題作を原作版ストレートプレイとして白井晃が演出。少女ヴェントラと関係し妊娠させてしまう主人公メルヒオール役を演じるのは、舞台初主演を果たす志尊淳。相手役に大野いと、友人で作中重要な役割を担うモーリッツ役に栗原類を迎える。

【原作】フランク・ヴェアデキント
【翻訳】酒寄進一
【構成・演出】白井晃
【出演】志尊淳 大野いと 栗原類 ほか
【料金】一般¥5800、ユース(24歳以下)¥3000
【会場】中劇場

6/4(日)
13:00

先行予約日 3/25(土) 一般 4/2(日)~

山海塾「降りくるもののなかでーとぼり」



生命の宇宙への誘い、再び

2008年北九州にて日本初演公演を行った「とぼり」が再び北九州の地へやってきます。舞台後方からは6,600個の星々が瞬き、舞台上には2,200の儚き命が発光する幻想的な舞台にて、抗うことの出来ない万物の流転を一方の潮流として描き出します。洗練された肉体と造形の美しさで人々を魅了する山海塾の世界をご堪能ください。

【演出・振付・デザイン】天児牛大
【音楽】加古隆、YAS-KAZ、吉川洋一郎
【舞踏手】天児牛大、蟬丸、竹内轟、市原昭仁、長谷川一郎、松岡大、石井則仁、百木俊介
【料金】一般¥4500、ユース(24歳以下)¥2500
【会場】中劇場

3/19(日)
14:00

先行予約日 1/14(土) 一般 1/22(日)~

ハムレット



豪華精鋭で挑む、シェイクスピア劇最高峰!

ロイヤルシェイクスピアカンパニーの名誉アソシエートディレクターを務めるジョン・ケアードが斬新な解釈で取り組む「ハムレット」。古今東西の名優がその生涯で一度は演じるシェイクスピア全作品の中でも最高峰の難役に、内野聖陽が満を持して挑戦。さらにクロアチアと亡き父王の亡霊役に國村隼、オフィーリア役に貫地谷しほり、ハムレットの母ガートルード役に浅野ゆう子。さらに北村有起哉、加藤和樹など豪華精鋭で挑みます。

【作】W・シェイクスピア 【訳】松岡和子
【演出】ジョン・ケアード
【音楽・演奏】藤原道山
【出演】内野聖陽、貫地谷しほり、北村有起哉、加藤和樹、山口馬木也、今拓哉、大重わたる、村岡哲至、内堀律子、深見由真、壤晴彦、村井國夫、浅野ゆう子、國村隼
【会場】大ホール

5/13(土) 5/14(日)
13:00 18:00
【料金】S席¥8500、ステージサイドシート¥7500*
A席¥6500、ユース(24歳以下)¥4000

先行予約日 2/25(土) 一般 3/5(日)~

*ステージサイドシートは、舞台上客席で椅子は簡易式。演出の都合上見えにくい場合あり。劇場のみ取扱。ユース取扱なし。

ブルーエゴナク第十回公演 5周年記念公演
「ふくしゅうげき」



エゴナク小劇場初登場

九州に限らず東京・京都でも精力的に公演を上演するなど、今乗りに乗っている劇団が、旗揚げ5周年にして遂に北九州芸術劇場に初登場!約1年半ぶりとなる地元北九州での本公演は、復讐劇をモチーフに描くエゴナク流現代へのディスとアンサー。さあ、腹を決める。

【作・演出・出演】穴迫信一
【出演】高山実花、脳内圭介、平嶋恵璃香 ほか
【料金】一般¥2500、U-28(28歳以下)¥2000
高校生以下¥1000
【会場】小劇場

1/21(土) 1/22(日)
14:00 19:00

発売中
*全席自由 *一般・U-28は当日¥300増

人形浄瑠璃「文楽」



日本を代表する伝統芸能

太夫の語りと三味線が一体となった浄瑠璃に、三人遣いの人形ならではの所作が合わさった美しい世界「文楽」。昼の部は大化の改新を題材に虚実を巧みに織り交ぜた庶民の娘の悲恋を描いた物語。夜の部は貧しい猿廻しの家を舞台とした、母、兄妹の思いやりに満ちた物語をお贈りします。字幕表記や出演者によるあらすじ解説もあるので、初めての方でもお気軽に。

【演目】昼の部『妹背山婦女庭訓』
杉酒屋の段、道行恋亭環、炬灰りの段、金殿の段
夜の部『近頃河原の連引』
四条河原の段、堀川猿廻しの段
【料金】一般¥3000、学生(小~大学生)¥1500
【会場】戸畑市民会館大ホール

2/26(日)
昼の部 13:30
夜の部 18:00

発売中
*当日¥500増 *昼の部・夜の部総入れ替え制 *ポイント対象外

北九州芸術劇場プロデュース「しなやか見渡す穴は森は雨」



“北九州”にまつわる、“ラブ”にまつわる

演劇界の第一線で活躍する演出家が北九州で約1ヶ月滞在制作を行い、北九州そして東京でも上演する本シリーズ。9作目となる今回は、2012年岸田國士戯曲賞受賞、脚本家・演出家・俳優としてマルチな才能で活躍するノゾエ征爾を作・演出に迎えます。不器用ながらも懸命に生きる人間たちの姿を、独自のユーモアとウィットたっぷりに描くノゾエ征爾と16名の俳優たちによる「嘆きの喜劇」にご期待ください。

3/10(金)~12(日) 東京公演あり

【作・演出】ノゾエ征爾
【出演】椎木樹人、中園菜々子、山中志歩、片淵高史、三好美優、脳内圭介、高山実花、鈴木隆太、青木裕基、中前夏来、橋本隆佑、森川松洋、梨瑠子、原岡梨絵子、荒巻百合、目次立樹
【料金】一般¥3000、学生(小~大学生)¥2500
【会場】小劇場

2/26(日) 27(月) 28(火) 3/1(水) 2(木) 3(金) 4(土) 5(日)
13:00 14:00 19:00
*アフタートーク

発売中
*全席自由 *当日¥500増

募集 劇場塾2016
オープンレクチャー

舞台芸術の旬な話題や芸術を楽しむきっかけをお届けする講座を開設します。

第2弾
文化オリンピアドへの展望—東京2020大会を地域の力とするために
[講師]吉本光宏(ニッセイ基礎研究所 研究理事)
[内容]2020年東京オリンピック・パラリンピックと地域が文化的にどのように関わっていくのかを考えます。
[日程]2/3(金)19:00～ [会場]小劇場
[定員]60名程度(先着順) [締切]1/20(金)

第3弾
観る&語る・劇場と演劇を2倍楽しむ!(仮)
[講師]大堀久美子(編集者・ライター)
[内容]どこに注目して見ると演劇は面白いのか?「観劇」を2倍楽しむヒントを探ります。
[日程]3/12(日)19:00～ [会場]アートライブラリー
[定員]20名(先着順) [締切]2/27(月)

[料金]各¥500 [対象]小学生以上
[申込]住所、氏名、年齢、電話番号、住所、希望のコースを記入し、メールまたはFAXかはがきにて

北九州芸術劇場「劇場塾」係
TEL.093-562-2620 FAX.093-562-2633 kitageki@kicpac.org

募集 北九州芸術劇場創造工房
「演カツ!!」参加団体



平成28年度「演カツ!!」ぐにゃり「絶海と面影」中絶演

地域で演劇やダンスといった表現活動を行う方々への支援の一環として、創造工房の稽古場を作品上演や企画実施(ワークショップや勉強会)の会場として使って活動を行う参加団体を募集します。

[期間]①6/21(水)～25日
②11/8(水)～12日
[会場]創造工房
[対象]演劇・コンテンポラリーダンスのジャンルにおいて、意欲的な芸術表現を試み、活動を展開している、または展開していく意欲がある個人または団体。
[申込]所定の申し込み用紙に記入し、企画書・資料とともに郵送またはメールにて
[締切]2/4(土)必着

北九州芸術劇場「演カツ!!」係
TEL.093-562-2620 kitageki@kicpac.org

募集 北九州芸術劇場プロデュース/市民参加企画
合唱物語「わたしの青い鳥2017」コーラスワークショップ



メーテルリンクの名作「青い鳥」にオリジナルの詞と曲をつけ、市民の皆さんの合唱で綴る劇場の人気企画。合唱経験のない人でも、プロのアーティストが丁寧に指導します。歌うことの喜びや舞台を創る楽しさを、いろんな世代の仲間たちとじてみませんか?

[会場]北九州芸術劇場
[合唱指導]樋本英一、伊藤晴
[資格]歌うことの好きな小学3年生以上の老若男女で、下記の全ての日程に意欲的に参加できる方
[料金]一般¥5000、学生(小学3年～大学生)¥3000
[申込]所定の申込用紙に記入し、郵送にて
[締切]4/24(月)

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
13:00～17:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
14:00～18:00												
18:00～21:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

北九州芸術劇場「わたしの青い鳥2017」係
TEL.093-562-2620

高校生(的)チケット (高校生対象 | 数量限定 | 大ホール・中劇場作品¥1500 | 小劇場作品¥1000 | HP参照)



ステージ
プレビュー
について

*特に表記のない場合(全席指定)(未就学児入場不可)(当日前売金額共通)(開場は開演の30分前)(ポイント対象公演) *コース・学生など年齢や対象制限のあるチケットは身分証の提示が必要です。*公演日程など変更になる場合がございます。
*託児あり(有料要予約TEL.0120-400-829) *購入後チケットの変更キャンセルはできません。*車椅子でのご来場希望の方は事前にお問合せください。*募集情報の所定の申込用紙はHPよりダウンロードできます。

公演チケット取扱

WEBサイト <http://yyk1.ka-ruku.com/kicpac>

携帯サイト <http://yyk1.ka-ruku.com/kicpac-m>

TEL.093-562-8435 (10:00～17:00) 土日祝休

チケットぴあ TEL.0570-02-9999
ローソンチケット TEL.0570-000-407

チケットクラブQ [会員先行予約方法]

会員限定
特典も
いっぱい!

先行予約 (電話&WEB) ポイント割引 Q送付 (年4回) など

TEL.093-562-2655 (10:00～19:00)

希望する公演の先行予約日(10:00～17:00)に電話・WEB・携帯サイトからお申込みください。WEB・携帯サイトは初回予約・購入の際に利用登録が必要です。

[音楽]の先行予約はP.18をご覧ください。

お問合せ ▶ 北九州芸術劇場 TEL.093-562-2655 (10:00～19:00)

「劇ツ×20分」2017



[出場劇団]ブルーエゴナク(北九州) FOURTEEN PLUS(福岡) 劇団ヒロシ軍(長崎) 劇団鳴かず飛ばず(鹿児島) 田原工業高校(宮崎) [料金]¥1500 [会場]小劇場

3/19(日)
13:00

熱いバトルが勃発!

九州各地の劇団による闘いを今年も開催。上演ルールは「上演時間20分」「登場人物3人」の2点。昨年ついに悲願の優勝を果たしたブルーエゴナクは王者の座を守りきれぬのか!? 小劇場での上演権がかかった勝敗の行方は審査員と観客の皆さんの1票にかかっています。今、演劇猛者たちの熱い闘いの火蓋が切られて落とされる!

一般 1/21(金)～ *全席自由

北九州芸術工業地帯
演劇的工場夜景ツアー「ひかりとけむり」



[作・演出]柴幸男 [音楽]青木拓磨 [出演]五島真澄、高野由紀子、高山実花 [観覧料]¥1300 (別途、乗船料として¥2500が必要ですが *乗船料支払先: 関門汽船株式会社) [会場]「がらんろ」船上 [日程]4月下旬～5月上旬予定

新感覚・夜景クルーズ

2年連続で上演し好評を博した人気の夜景クルーズが、今年も北九州の海に登場します。「モノづくりのまち」を象徴する景観である、工場夜景を借景に贈るドラマチックな船上ツアー。街の発展を支えた力強い姿とは一味違う、煌びやかで幻想的な姿をご堪能ください。

*詳細は決定次第HPで公開

北九州芸術工業地帯
ぶらり♪まちなか劇さんぽ



[日程]2/4(土)～3/11(土) [会場]小倉北区内店舗など [参加劇団]演劇関係いすと校舎、劇団C4 サヨナランドリー、飛ぶ劇場 舞台集団コンビニ、ブルーエゴナク 紫川天国一座(五十音順)

[料金]各劇団により異なる [申込]各劇団へメール *詳細・劇団申込先はHP参照

あなただけのお気に入り

地元で活動する7劇団が、北州市内の飲食店で演劇を上演。カフェや店舗が舞台に変身!? ドリンク片手に、のんびり気軽に楽しむ演劇作品。お散歩気分であらゆる街を歩きながら、お芝居を「はしご」して、あなたのお気に入り劇団を発掘してください!

申込受付中 *ポイント対象外

北九州芸術工業地帯
旦過市場ミニレジデンスプロジェクト「語り物語」



第一弾
[作家]守田慎之介 [期間]2/6(月)～11(土)祝 [公演]2/10(金) 16:00/18:00 11(土)祝 11:00/14:00 [会場]スタチオタンガ [出演]宮村耳タ [料金]¥500(ワンドリンク付) [申込]氏名、日時、人数、連絡先を記入しメールにて

旦過で始まる物語

旦過市場にクリエイティブスペース「スタチオタンガ」がオープン! プレオープン期間を利用しミニレジデンス企画などを実施します。劇作家が旦過市場に約1週間滞在し、一人語りの短い「物語」を創作。旦過の空気をまとった物語を残す本企画にご期待ください。

申込受付中 fes@kicpac.org *ポイント対象外

募集 北九州芸術工業地帯
リバ・ディスコ



リバーウォーク北九州に1日限定でディスコが出現。一緒に踊ってくれるダンサーを募集します。総合演出は、星野源、椎名林檎などのMVや、NODA・MAPなど演劇作品の振付も手がける井手茂太(イデリアン・クルー)。ダンスフロアと一緒に盛り上がりよう!

[総合演出]井手茂太 [稽古・本番]3/23(木)～25(土) *詳細はHP参照 [対象]高校生以上。心身ともに健康で稽古・本番の全日程に参加可能な方 [定員]25名程度 [申込]所定の申込用紙に記入し郵送またはFAXかメールにて [締切]3/10(金)必着

北九州芸術劇場「リバ・ディスコ」係
TEL.093-562-2620 FAX.093-562-2633 fes@kicpac.org

募集 北九州芸術工業地帯
写真家、浅田政志とつくる ドラマチックロケーション



ユニークな写真を撮影する写真家・浅田政志と一緒に北九州の魅力的なロケーションを、写真で「劇的」に変身させる人気企画第5弾。今年は、昭和の香りが残る北九州の台所・旦過市場で『行き交う人と時間』をテーマに撮影。写真は3月にスタチオタンガに展示。

[日程]2/5(日) 10:00～18:00予定 [会場]旦過市場(スタチオタンガ) [対象]小学生以上 [定員]10名 [申込]所定の申込用紙に記入し郵送またはFAXかメールにて [締切]1/10(火)必着

北九州芸術劇場「ドラマチックロケーション」係
TEL.093-562-2620 FAX.093-562-2633 fes@kicpac.org

3		日程	開演時間	料金	お問合せ
大	第2回リビング北九州落語会「春の爆笑三人会」	5日	14:00	¥4500 *全席指定¥*当日¥500増 *未就学児入場不可	西日本リビング新聞社 093-541-9311
小	MONO「ハテノウタ」	11日・12日	11日 14:00/18:00 12日 14:00	一般¥3500 学生(小~大学生)¥3000 高校生(的)チケット¥1000 *全席指定 *当日¥300増 *未就学児入場不可	北九州芸術劇場 093-562-2655
大	北九州市立緑丘中学校吹奏楽部 第17回定期演奏会	19日	16:30	無料 *全席自由	北九州市立緑丘中学校吹奏楽部 093-381-4838
中	山海塾「降りくるもののなかでーとばり」	19日	14:00	一般¥4500 ユース(24歳以下)¥2500 高校生(的)チケット¥1500 *全席指定 *未就学児入場不可	北九州芸術劇場 093-562-2655
小	「劇トツ×20分」2017	19日	13:00	¥1500 高校生(的)チケット¥1000 *全席自由 *未就学児入場不可	北九州芸術劇場 093-562-2655
大	北九州市立志徳中学校吹奏楽部 第16回定期演奏会	20日(月・祝)	18:00	無料 *全席自由	北九州市立志徳中学校 093-962-2481(佐澤)
中	第9回 建林悠子バレエスタジオ発表会	20日(月・祝)	17:30	¥2500 *全席自由 *当日¥500増	建林悠子バレエスタジオ 090-2855-9631
小	池田慎司&レオナルド・ブラーボ ギターデュオリサイタル	20日(月・祝)	14:00	一般¥2500 学生(中~大学生)¥1500 *全席自由 *当日¥500増	K+企画 093-922-3857(池田)
中	北九州市民劇場3月例会 青年劇場「島」	21日(火)-27日	21日 18:30 22日 13:30 23日 13:30 24日 13:30/18:30 25日 13:30 26日 13:30 27日 12:30	会費 *市民劇場会員でない方はお問合せ下さい *未就学児入場不可	北九州市民劇場 093-541-0075
大	北九州市ジュニアオーケストラ 第20回チャリティースプリングコンサート	26日	15:00 *開場は開演の45分前	無料 *全席自由 *要整理券	北九州市ジュニアオーケストラ事務局 093-583-5282
小	ぼこあぼこピアノ・リコーダー教室発表会	26日	13:15 *開場は開演の15分前	無料 *全席自由	ぼこあぼこ ピアノ・リコーダー教室 093-981-0082(三好)
大	第19回北九州市立沼中学校吹奏楽部 定期演奏会 SPRING CONCERT 2017	27日	18:00	無料 *全席自由	北九州市立沼中学校吹奏楽部 093-472-0784(井口・小林)
大	第16回北九州市立槻田中学校吹奏楽部 スプリングコンサート	28日(火)	18:00	無料 *全席自由	北九州市立槻田中学校 093-651-1921(谷井)
小	永野栄子 piano school 発表会	28日(火)	10:30	無料 *全席自由	080-9657-8833(永野)
大	北九州市立守恒中学校吹奏楽部 第20回スプリングコンサート	29日(水)	18:00	無料 *全席自由	北九州市立守恒中学校 093-961-6051
小	クラシック音楽に親しむ 第17回発表会	29日(水)	14:00	無料 *全席自由	クラシック音楽に親しむ 083-242-5323(竹内)
大	思永中学校吹奏楽部 第19回スプリングコンサート	30日(木)	18:00	無料 *全席自由	北九州市立思永中学校 093-561-0535
大	北九州市立霧丘中学校吹奏楽部 第29回定期演奏会	31日(金)	17:00	無料 *全席自由	北九州市立霧丘中学校 093-931-6558(皿本)

■北九州芸術劇場修繕工事のお知らせ 北九州芸術劇場は、平成28年度中に中劇場修繕工事を計画しております。(予定工事期間：平成29年2月1日～平成29年3月12日)

ジャンル

演劇・舞踊 音楽 その他、講演会など

会場

大ホール 中劇場 小劇場 稽古場

*表示料金は前売価格です。
*特に表記のない場合(当日前売金額共通)(開場は開演の30分前)
*掲載情報は北九州芸術劇場公演の一部です。12/13火現在の情報であり、公演名・時間・料金などは変更になる場合がございます。詳細については各主催者までお問合せください。



北九州芸術劇場
KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER

〒803-0812北九州市小倉北区室町1丁目1-11リバーウォーク北九州6F
TEL.093-562-2655 FAX.093-562-2588
<http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp>

[J R] 小倉駅より徒歩10分、西小倉駅より徒歩3分
[バ ス] 室町・リバーウォーク(リバーウォーク北九州前)下車
【乗用車】北九州都市高速、小倉駅北ランプから車で5分 ※専用の駐車場はございません。
【空 港】北九州空港よりエアポートバスで小倉駅まで約40分
リバーウォーク北九州(30分¥150)ほか周辺の駐車場をご利用ください。
公演時は劇場ロビーにてリバーウォーク北九州割引駐車券を販売しています。

1		日程	開演時間	料金	お問合せ
大	福岡県立小倉商業高等学校吹奏楽部 第20回定期演奏会	8日	14:30	¥300 *全席自由 *当日¥100増	福岡県立小倉商業高等学校 093-921-2245(島田・太田・横川)
大	九州交響楽団ニューイヤーコンサート2017	9日(月・祝)	17:00 *開場は開演の1時間前	S席¥3700 A席¥3000 *全席指定 *未就学児入場不可	九響チケットサービス 092-823-0101
大	ワンコインコンサートシリーズvol.9 大森智子 ソプラノコンサート	12日(木)	11:45	¥500 *全席指定 *未就学児入場不可	北九州芸術劇場 093-562-2655
中	北九州市民劇場1月例会 加藤健一事務所「Be My Baby」	12日(木)-18日(水)	12日 18:30 13日 13:30 14日 13:30 15日 13:30 16日 13:30/18:30 17日 13:30 18日 12:30	会費 *北九州市民劇場会員でない方はお問合せ下さい *未就学児入場不可	北九州市民劇場 093-541-0075
小	北九州芸術劇場+市民共同創作劇 Re:北九州の記憶	13日(金)-15日(日)	14:00	一般¥2000 シニア(65歳以上)¥1500 学生(小~大学生)¥1000 *全席自由 *未就学児入場不可	北九州芸術劇場 093-562-2655
小	ブルーエゴナク 第十回公演 5周年記念公演 ふくしゅうげき	21日(土)・22日(日)	21日 14:00/19:00 22日 14:00	一般¥2500、U-28¥2000 高校生以下¥1000 *全席自由 *未就学児入場不可 *一般-U-28は当日¥300増	北九州芸術劇場 093-562-2655
中	市民公開講座 アレルギー性鼻炎について	22日(日)	14:00	無料	医療法人 坂本クリニック 093-923-3387
中	古事記 ～天と地といのちの架け橋～	28日(土)	15:30	¥5000 *全席指定	株式会社サンレー 093-551-9950(富樫)
小	西南女学院大学短期大学部保育科 こどものためのミュージカル	28日(土)	13:00	無料	西南女学院大学短期大学部保育科資料室 093-583-5464
大	北九州ば元気にするバイ! '17	29日(日)	15:00 *開場は開演の45分前	大人¥3000 学生(中~大学生)¥2000 子ども(小学生)¥1000 *全席自由	九州プロレス 092-400-9938
中	京築神楽 北九州公演	29日(日)	15:00 *12:00~整理券配布	無料	京築連帯アミニティ都市圏推進会議事務局 (福岡県広域地域振興課) 092-643-3178

2		日程	開演時間	料金	お問合せ
小	中村太地ヴァイオリン・リサイタル	2日(木)	19:00	一般¥2500 学生(小~高校生)¥1500 *全席自由 *当日¥500増 *未就学児入場不可	090-8401-0220(蒲ヶ原)
小	クィーンズティアーズ アカペラ (アカペラコンサート)	5日(日)	12:30	¥2000 *全席自由 *高校生以下入場不可 *前売予約のみ	090-3173-7537(小田)
大	北九州子ども劇場2月小学生以上例会 子どものための創作歌舞伎「牛若丸」(前進座)	9日(木)・10日(金)	9日 18:30 10日 19:00	会費 *子ども劇場会員でない方はお問合せ下さい *未就学児入場不可	北九州子ども劇場 093-884-3834
大	建国記念の日奉祝北九州市民大会	11日(土・祝)	12:30	無料 *全席自由 *要整理券	建国記念の日北九州市民大会実行委員会 090-2082-3067(宮原)
小	ミュージカルクリエーションvol.14	11日(土・祝)	18:00	無料 *全席自由 *小学生以上対象	ミュージカルクリエーション 090-7986-5980(野口)
小	第114回音楽の広場PAMコンサート	12日(日)	14:00	一般¥1000、会員¥500 *全席自由	音楽の広場PAM事務局 090-9605-3881(岩崎)
大	前進座公演「怒る富士」	25日(土)	14:00	大人¥5500 小中学生・障害者¥3000 *全席自由	前進座 怒る富士北九州実行委員会 093-921-0747
小	北九州芸術劇場プロデュース しなやか見渡す穴は森は雨	2/26日(日)~3/5日(日) (2/28日(水)は休演)	2/26日 14:00 27日 19:00 3/1日 19:00 2日 14:00/19:00 3日 19:00 4日 14:00 5日 13:00	一般¥3000 学生(小~大学生)¥2500 高校生(的)チケット¥1000 *全席自由*当日¥500増 *未就学児入場不可	北九州芸術劇場 093-562-2655

+University
このページは、北九州市立大学の地域創生学群 まちあるきプロジェクトに所属する大学生が、見たモノ、感じたままに情報発信するコラボ企画です。
取材/本村 羽望・倉山 勝生・瀬戸口 真美
宮本 唯・佐々木 美帆・安永 愛
南 祐輔・多賀 優花・仲田 匠
Facebookなどでも情報発信中!
https://www.facebook.com/学生まちあるきpj-109037369438273/

北九大生が発信する! わが街・北九州
我らキタ探検隊
よかトコ! よかヒト!
旦過LOVE!



大正時代から100年を超える長〜い歴史をもつ旦過。いつ行っても元気をもらえる市場のお店の方々に、「北九州・旦過の好きなトコ」を突撃インタビューしてきたにゃ!



1 大聖堂
北九州市立大学3年 猪股萌子さん

実は外国の旅行ガイドにも載ってます!

学生が日替わりで店番し、食と人と場を繋ぐ企画を展開する大聖堂。定番は「大聖堂(丼飯のみ200円)」。8の付く日は「将棋の日」で誰でも参加OK。プロがとっておきの秘訣を教えてください!「市場の達人講座」もおすすめにゃ。

◎魚町4-4-20 ◎080-6458-1184 ◎水日祝休

2 肉の勉強屋 安田忠勝さん

市場は活気と人情が魅力!

「40年近くやってるけど旦過じゃまだ新しいほう」と安田さん。9の付く日は肉の日で、にゃんと全品半額鮮度と価格とお客さまを第一に、誇りを持ってお仕事してる姿がステキだよ♡

◎魚町4-4-21 ◎093-541-0758 ◎日休

3 めかだき たちばな
橋本行さん

安くて新鮮! お客さまとの対面販売が楽しい市場!

◎魚町4-1-15 ◎093-521-2176 ◎日休

4 野菜の江里口 近藤光孝さん

農家さんとの交流が楽しみ!

北海道から沖縄まで全国のこだわ野菜が並ぶ店。近藤さんは農家の方とのやり取りが好きで、美味しい野菜の情報通。「大根の種類もいろいろあるよ」と気さくに教えてくれる頼れるアニキにゃ!

◎魚町4-1-6 ◎093-522-6130 ◎日祝休

5 今井商店 今井嘉巳さん

両親の店を継いで13年!

手作り和総菜の店。今井さんご夫婦はいつも探検隊員に笑顔で語りかけてくれる素敵なお店にゃ♡イチオシはビーフコロッケ。衣ザツクリ、中身ホクホクで美味しいだけに売り切れ注意!

◎魚町4-1-21 ◎093-521-1422 ◎日祝休

6 中住商店 野村一穂さん

野村さんの趣味は油絵だそうにゃ!

◎魚町4-5-2 ◎093-521-3568 ◎日休

7 宇佐美商店 宇佐美雄介さん

祖母の「百年床」を守り継いで...

祖母の代からのめか床を、毎日丁寧に守り継ぐ宇佐美さん。地元でとれた新鮮な鶏や鰯を、「百年床(商標登録)」のめかで炊いためかみそ炊き、ご飯のおともや酒のつまみにもってこいにゃ!

◎魚町4-1-30 ◎093-521-7216 ◎日休

8 かむわ屋くろせ 黒瀬義裕さん

最近若い人や海外の人が増えていいにゃ!

◎魚町4-1-37 ◎093-531-0972 ◎日祝休

9 フルーツショップハホ 八木和子さん

干しフルーツもおすすめ!

◎魚町4-5-4 ◎093-521-6858 ◎日休

10 蕎麦や蕎麦 上村孝一さん

美味しい食べ物探しGo!

2013年にオープン。20時〜24時はバーになる蕎麦屋さん。名前をつけて「孝(ゴウ)」。面白み+Go!という意味にゃんだって。サクサクごぼう天や「おぼろ梅そば」がおすすめ。

◎魚町4-1-33 ◎090-2511-0098 ◎日休

“もじろじ”に初潜入!

EPISODE 01 “もじろじ”に初潜入!

EPISODE 02 劇場での稽古

EPISODE 03 もちつきも体験!

EPISODE 04 本番まであと少し...

近所の方にも教えていただきながら、みんなではじめてのもちつき!

いつの間にかもじろじの空間にも溶けこみ、高校生たちのリアルな物語が生まれます。

Photo Gallery
+ Junior
Pick up program
高校生(的)シアター 作品クリエーション体験「ハレハレ。」
稽古:2016年11月12日(土)〜12月23日(金祝)
公演:2016年12月24日(土)〜12月25日(日)
場所:路地裏ギャラリーもじろじ
市内の高校に通う8名の高校生が、演劇関係いずと校舎の守田慎之介さんと共に本格的な演劇創作に挑戦!なんと舞台となるのは、門司港にある築100年の古民家。六畳一間の畳部屋、階段、玄関。一軒の家屋がまるごと舞台に?!劇場や学校とも異なる日常の延長のような場所、どんな作品が出来上がるのか。約1ヶ月半の集大成が間もなく開幕☆

タナダの三文雑記
VOL. 23
タナダ ユキ (映画監督)

75北九州市出身。「ロマンス」(15/主演:大島優子)DVD&ブルーレイ、書き下ろし小説「復讐」(新潮社)絶賛発売中。最新作は「お父さんと伊藤さん」(原作:中澤白葉子/主演:上野樹里)。12月16日(金)より、Amazonプライムビデオにて「東京女子図鑑」(主演:水川あさみ)が見放題独占配信される。全11話からなる同シリーズは、毎週1話ずつ更新される予定。ごちう期待!

「マイアミビーチルンバ」
タナダ ユキ (映画監督)

これは、私が小学校4年生の時に習った「マイアミビーチルンバ」の音階です。ある日、担任の先生が、うちの組が連合音楽会に出ることになったことに加え、私にボンゴを担当するよう言いました。小さな声で「小太鼓がやりたいです」と反論すると、先生は言いました。「小太鼓をやりたいからボンゴもやりなさい」くぬぬ。音楽会では二曲披露することになっていて、小太鼓は「星屑のステージ」(懐かしい...)で担当することになりました。

それからはほぼ毎日、音楽会に向けてクラス全員で練習しました。保護者の中には「勉強が遅れる、こんなことをやって何になるのか」と学校に苦情を言う親もいましたが、子供たちは楽しく練習しておりました。練習といっても、小太鼓のバチを鼻の穴に突っ込んでみるのが流行ったり(強者は木琴のバチ)、自分の担当する楽器以外のものもやってみたり、練習しながらもいかに先生の目を盗んでサボるか、いかにバカなことをするか、そのことに全力をかけていたような感じもします。それでも、音楽が苦手な子も、はじめはできなかったことができるようになっていくことに、演奏の楽しさを少しずつ覚えていっているようでした。

音楽会に出たことで、人生で大きく何かが変わったか?といえば、変わった子は一人もいなかったでしょう。その後音楽の道に進んだ子は人もいませんし、音楽会が終われば、いつもの日常に戻っただけでした。けれど、譜面の読めない私がいまだにピアノで唯々弾けるのが「マイアミビーチルンバ」だったりします。弾けたところで人生において役立つような場面は度たりともありません。それでも、当時の担任の年齢に近くなった自分としては、小学生に自らの独断と偏見で「マイアミビーチルンバ」を演奏させた担任の独特の感性に思いを馳せ、こういう、「見無駄とも思えるようなことが、実は少しばかり人生を彩ることに繋がっているのではないかなあ、など」と思ってしまう年の瀬なのでした。良いお年を。

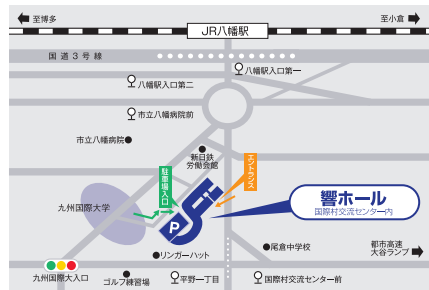
Hibiki Hall PROGRAM CALENDAR					
	日程	開演時間	料金	お問合せ	
🎵	第70回全日本学生音楽コンクール北九州大会受賞記念演奏会 ～若き演奏家たちのNewYearConcert～	8㊿	12:00	一般¥2000 *全席自由 *未就学児入場不可	毎日新聞西部本社事業部 093-511-1119(福田)
🎵	響ホール提携事業 武内俊之ピアノ・リサイタル	13㊿	19:00	一般¥2500 *全席自由 *当日¥500増 *未就学児入場不可	武内俊之ピアノ・リサイタル実行委員会 【ヨランダオフィス・チケットセンター】 0570-033-337
🎵	東京芸術大学音楽学部 早期教育プロジェクト2016in北九州	14㊿・15㊿	14㊿ 10:40 15㊿ 11:00	無料 *全席自由 *未就学児入場不可	北九州市市民文化スポーツ局文化企画課 093-582-2389
🎵	2016響シリーズ第5弾 瀧村依里・高木慶太・鈴木慎崇 ピアノ・トリオ・コンサート	21㊿	15:00	一般¥2000、U-25¥1000 *全席指定 *未就学児入場不可 *U-25…学生問わず25歳以下、要証明	(公財)北九州市芸術文化振興財団 093-663-6661
🎵	徳久ヴァイオリンスクール合奏発表会	22㊿	13:30	無料 *全席自由	徳久ヴァイオリンスクール 090-6637-7903(徳久)
🎵	第7回ピティナピアノコンペティション入賞者 記念コンサート	29㊿	10:30 予定	一般¥1000、学生(小～大学生)¥500 *全席自由	(株)ヤマハミュージックリテイリング小倉店 093-531-4342(河嶋)

	日程	開演時間	料金	お問合せ	
🎵	2016響シリーズ第6弾 金子三勇士ピアノ・リサイタル	5㊿	15:00	一般¥2000、U-25¥1000 *全席指定 *未就学児入場不可 *U-25…学生問わず25歳以下、要証明	(公財)北九州市芸術文化振興財団 093-663-6661
🎵	ヤマハPTC小倉小さな発表会	12㊿	10:00 13:50 17:20	無料 *全席自由	ヤマハミュージックリテイリング小倉店 PTC小倉事務局 093-531-4331(清藤)
🎵	北九州市民吹奏楽団	19㊿	14:30	一般¥500 *全席自由 *中学生以下無料	北九州市民吹奏楽団 080-5247-3536(藤原)
🎵	ギュルシン・オナイ ピアノリサイタル	21㊿	19:00	一般¥2500 *全席自由 *未就学児入場不可 *障害者、学生まで無料	坂本眞理後援会 080-3955-5971(坂本)
🎵	ワンコインコンサートシリーズ vol.10 新倉瞳【チェロ】	24㊿	11:45	¥500 *全席指定 *未就学児入場不可	(公財)北九州市芸術文化振興財団 093-663-6661
🎵	響ホール室内合奏団 第29回定期演奏会	26㊿	15:00	指定席¥3000、一般¥2500 U-25¥1000、ペア(前売りのみ)¥4000 *一部指定 *未就学児入場不可 *U-25…学生問わず25歳以下、要証明	響ホール室内合奏団 093-647-0565

	日程	開演時間	料金	お問合せ	
🎵	第55回 北九州芸術祭 クラシックコンサートオーディション	5㊿	10:00 13:00	無料 *全席自由	北九州音楽文化連盟 093-601-1407(橋本)
🎵	女声コーラス風 第10回演奏会	12㊿	14:00	一般¥1000 *全席自由	女声コーラス風 093-601-0562(山下)
🎵	第40回北九州市レディースコーラスフェスティバル	19㊿	10:30	無料 *全席自由	(公財)北九州市芸術文化振興財団 093-663-6661
🎵	篠崎ミュージックアカデミーアンサンブルコンサート	25㊿	18:00	無料 *全席自由	篠崎ミュージックアカデミー北九州 093-921-0459(吉田)
🎵	ピアノ発表会	26㊿	10:30 13:30	無料 *全席自由	石井・塚本ピアノ教室 090-1169-8620(石井)

*表示料金は前売価格です。
*特に表記のない場合(当日前売金額共通)(開場は開演の30分前)
*掲載情報は響ホールで予定されている催しの一部です。12/13火現在の情報であり、公演名・時間・料金などは変更になる場合がございます。詳細については各主催者までお問合せください。

【JR】鹿兒島本線八幡駅下車、徒歩約15分
JR八幡駅から響ホールまで無料シャトルバス(開場30～15分前)を運行(一部公演を除く)
【バス】八幡駅入口第一下車、徒歩約10分
市立八幡病院前下車、徒歩約5分
国際村交流センター前または平野一丁目下車、徒歩約3分
【乗用車】都市高速道路、大谷ランプから車で10分
国際村交流センター(30分¥80)の駐車場などをご利用ください。



北九州市立 響ホール

〒805-0062
北九州市八幡東区平野1-1-1
国際村交流センター内

TEL.093-662-4010
FAX.093-662-0100

<http://www.hibiki-hall.jp/>



祖父から父へ、 母から娘へと継ぐ「孫次凧」。

言葉で伝えるには難しい、技と感性を血で繋ぐ一

取材・文:重岡 美千代

カイトハウス まごじ

◎戸畑区新池1-6-4 tel.093-881-4537 fax.093-881-4552

◎孫次凧は福岡県知事指定特産工芸品。セミ凧や戸畑の提灯山笠、若松のカッパなど地域色豊かなオリジナル凧が約30種。誕生祝いに名入れの凧や、正月飾りに干支凧、受験の合格祈願、海外へのお土産など人気が高い。竹内義博さんは「北九州技の達人」第1回認定者。

寒風吹きすさぶ正月休み、手作りした凧を持ち寄り、広場で風揚げする姿が風物詩だったのはいつの頃だろう。あまり見かけなくなったが、日本の伝統といえば和紙と竹を使った和凧。北九州といえば「孫次凧」である。

産みの親は、戸畑でいわゆるよろず屋商店を営んでいた竹内孫次さん。昭和初期の頃までは遊び道具として凧を手作りする人も多かったが、時代の流れて作る大人が次第に減少。そんな中「孫次の凧はよく揚がる」と評判を呼び、いつしか店先に「孫次凧」が並ぶようになった。

昭和45(1970)年、孫次さんが81歳で亡くなり、孫の竹内義博さんが二代目に。当時は弱冠26歳。同居していた祖父の背中を見て育ち、幼い頃から竹ひごで凧や弓矢を作って遊んでいたというが、後を継ぐと宣言したことも、特別に教わったこともない。「見よう見真似でしたが、正月の注文なども入っていたので誰かがやるしかないという感じでした」と笑う。竹を割り、小刀一本でシューッと削り、竹ひごを作る。感覚だけが頼り

で、体が覚えるまでは少し時間もかかった。だが作り始めると集中し、没頭する独特な世界に引き込まれた。孫次凧の特徴といえば、ユニークな形とカラフルな色彩。義博さんが複雑な骨組みを左右対称に組み上げ、和紙を貼る。かつて祖母がしていた絵付けを妻の日出子さんがするようになり、二人三脚でおよそ40年。年間2千枚もの凧を作り続けてきた。しかし、その日出子さんが5年前に他界。いつもにこやかに穏やかな表情が、一瞬かすかに曇った。

「でも、今は娘が絵付けをしてくれるので」と義博さん。バトンを受けとった娘の梓さんは、「産まれた時からこの凧の中で育ってきたんですが、母から教えてもらったことはないんです。中学生の頃に一度色塗りを手伝ったくらい。小さい頃は、この仕事場に広げた新聞紙やカレンダーの裏紙に絵の具で落書きしていました。ちょうど今、自分の娘が同じように遊んでいるのを見て、母もこんな感じだったのかな、と思います」。母の作品を横に置いて真似て描く。絵の具は

食紅の粉を水で溶いたものを使うが、溶き加減も試行錯誤。墨で描く絵柄は、凧の大きさに合わせて線の太さを変えなければならず、父にアドバイスを求めることもあるという。最初は数をこなせるか不安だったが、それでも注文が来るから手は止められない。5年が経って、ようやく母の手本を見ずに描けるくらいに慣れてきた。「雨の日は湿気が多く絵の具が滲みやすいので気をつけます。そういう自然とのやりとりを母もしていたんですね」とそう話す梓さんを、目を細めて義博さんが見つめる。

昔からの伝統を引き継ぐ人が減り、後継者に悩む所も多い。言葉で教えるににくい世界、というのもある。「それでも残せるなら残したいと思っています。できる限りで」とあくまで自然体の義博さん。梓さんは「私が父の工程も出来るようになれば、もう少し続けられるかなと思うようになりました。でも今はまだ絵を描くのが精一杯だから…」一もうしばらくは健康第一でいてね、と声にならない想いが聞こえた気がした。

2016響シリーズ第5弾
瀧村依里・高木慶太・鈴木慎崇 ピアノ・トリオ・コンサート



【出演】瀧村依里（ヴァイオリン）、高木慶太（チェロ）、鈴木慎崇（ピアノ）
【料金】大人¥2000、U-25¥1000
【会場】響ホール
【曲目】メンデルスゾーン：ピアノ三重奏曲 第2番 八短調 op.66 ほか

春を彩る三重奏

響シリーズ第5弾は、7月に響ホールにてワンコインコンサートを行った瀧村依里が高木慶太（チェロ）、鈴木慎崇（ピアノ）の気心の知れた仲間と行うピアノ・トリオ・コンサート。ピアノ三重奏の名曲や、ヴァイオリンとチェロという珍しいデュオ曲も交えた楽しい内容を予定しております。小編成でありながら無限大の響きが生まれる室内楽の世界をご体感ください。

15:00 1/21 *14:00開場 発売中

募集 きいてなっとく♪
アナリーゼワークショップ

瀧村依里・高木慶太・鈴木慎崇

コンサート前日に、そのテーマと聴きどころを演奏家自身が分かりやすく説明するアナリーゼ（楽曲解析）ワークショップを行います。普段コンサートに足を運ばれている方はもちろん、「どんな風に聴いたら楽しい？」など初めてコンサートに足を運んでみようと考えている方にもおすすめのコンテンツです。

【日程】1月20日(金) 18:30～19:15
【会場】響ホール リハーサル室
【出演】瀧村依里、高木慶太、鈴木慎崇
【料金】無料（要事前申込）*未就学児不可

音楽事業課「アナリーゼワークショップ」係 TEL.093-663-6661

2016響シリーズ第6弾
金子三勇士 ピアノ・リサイタル



【出演】ピアノ：金子三勇士
【料金】一般¥2000、U-25¥1000 【会場】響ホール
【曲目】ショパン：ポロネーズ第6番 変イ長調「英雄」op.53
リスト：ピアノ・ソナタ 口短調 ほか

心に響く革命のピアノイズム

日本人の父とハンガリー人の母のもとに生まれ「2つの祖国を結ぶピアニスト」として国内外で活躍する新進若手ピアニスト金子三勇士（かねこみゆじ）によるリサイタル。演奏家と聴衆に長きにわたり愛され育まれた「作品」に込めた作曲家の思い、今の時代を生きる金子三勇士がその原点に向き合って奏でる「作品」たちをぜひお楽しみください。

15:00 2/5 *14:00開場 発売中

募集 きいてなっとく♪
アナリーゼワークショップ

金子三勇士

コンサート前日に、そのテーマと聴きどころを演奏家自身が分かりやすく説明するアナリーゼ（楽曲解析）ワークショップを行います。普段コンサートに足を運ばれている方はもちろん、「どんな風に聴いたら楽しい？」など初めてコンサートに足を運んでみようと考えている方にもおすすめのコンテンツです。

【日程】2月4日(出) 15:00～15:45
【会場】響ホール リハーサル室
【出演】金子三勇士
【料金】無料（要事前申込）*未就学児不可

音楽事業課「アナリーゼワークショップ」係 TEL.093-663-6661

ワンコインコンサートシリーズ vol.10
新倉 瞳 [チェロ]



【出演】新倉瞳（チェロ）、柘植涼子（ピアノ）
【料金】¥500
【会場】響ホール

深くあたたかいチェロの音色

ワンコインでトークとクラシック音楽をお楽しみいただける45分間のミニコンサート。今、一番目が離せない若手女流チェリスト新倉瞳が登場。聴きやすい曲から本格的なチェロの名曲まで、幅広いプログラムを予定しています。音楽専用の「響ホール」で、チェロの音色をお楽しみください。

11:45 2/24 *11:15開場

一般 12/22 ~
*チケットは、響ホール・劇場のみ取扱

平成28年度 合唱組曲「北九州」演奏会



【出演】北九州をうたう会、市内少年少女合唱団
市内中学校合唱部
小倉祇園太鼓保存振興会
増井信貴（指揮）、九州交響楽団
【料金】一般¥2000、U-25¥1000
【会場】アルモニーサンク北九州ソレイユホール

ふるさと北九州をうたう

1978年の市制15周年を記念し、日本を代表する作曲家 團伊玖磨と本市に縁の深い栗原一登の作詞により作られた合唱組曲「北九州」。北九州市の美しい自然やさまざまな祭り、市民の活気あふれる生活などがふんだんに織り込まれたふるさと讃歌を盛大に歌い上げます。ふるさと北九州への愛しさが、心の底から込み上げてきます。

15:00 3/12 *14:00開場

発売中
*全席自由 *当日¥500増 *ポイント対象外

第40回北九州市レディースコーラス
フェスティバル



【出演】女性コーラスグループ約50団体
【料金】入場無料
【会場】響ホール

女声コーラス団体が熱演

今年で40回目を迎える、年に一度のレディースコーラスフェスティバル。日頃から北九州市内及び近郊で活動している女性コーラスグループ約50団体、約1000人が出演します。「合唱の街・北九州」ならではの心あたたまる美しい歌声が響ホール内に響き渡ります。みなさまのご来場お待ちしております。

10:30 3/19 *10:00開場

*全席自由

北九州市ジュニアオーケストラ
第20回チャリティースプリングコンサート



【料金】無料（要整理券）
*小さなお子さまも座席使用の場合は整理券必要
【チケット取扱】大手町練習場 ほか
【会場】北九州芸術劇場大ホール

団員自ら企画！

「音楽を通じて客席の皆さんと楽しいときを過ごしたい」として「世界各地で苦しむ子どもたちの一助になりたい」という団員の願いをかたちにしたチャリティコンサート。小学校4年生から高校2年生約100名が出演し、アンサンブルステージやフルオーケストラステージをお届けします。

15:00 3/26 *14:15開場

【お問合せ】北九州市ジュニアオーケストラ事務局
TEL.093-583-5282

一般 3/2 *全席自由 *託児サービスなし

募集 東京藝術大学音楽学部
早期教育プロジェクト2016 in北九州 観覧募集



東京藝術大学と地域が協働して取り組む、逸材発掘プロジェクト。東京藝術大学長らによる公開レッスンや、藝大生によるランチタイム・コンサートも予定しています。見学・聴講は無料です。
*両日とも開場から先着380名です。
*公開レッスンの受講生募集は終了しています。

（公開レッスン観覧）
【内容】1人あたり約40分の公開レッスン。受講生のレベルにあわせた実技指導を行います。
【日程】1月14日(出) 10:40～ヴァイオリン部門
1月15日(日) 11:40～ピアノ部門
【講師】ヴァイオリン 澤和樹（東京藝術大学長）
ピアノ 植田克己（音楽学部教授）
【会場】北九州市立響ホール 【料金】無料

（ランチタイム・コンサート）
●1月14日(出) 13:00～13:30 荒井優利奈（ヴァイオリン）
●1月15日(日) 11:00～11:30 新納芳奈（ピアノ）
【会場】北九州市立響ホール 【料金】無料

北九州市 市民文化スポーツ局文化企画課 TEL.093-582-2389
（当日連絡先：北九州市立響ホール TEL.093-662-4010）

新規会員募集中！！
北九州芸術劇場 & 響ホール
チケットクラブQ
お得に！便利に！お芝居や音楽をお楽しみいただけます。

特典1 会員さまだけの チケット 先行予約 があります！	特典2 チケット購入金額の 5%相当 ポイント が溜まります！	特典3 年4回発行の 情報誌Qを 無料で ご自宅へお届け！	特典4 カード提示で 協賛店での 割引 などがあります！
--	---	---	--

会員 500円（入会金なし） 有効期間 2年間（入会日から2年後の同月末日まで）
お問合せ チケットクラブQ TEL.093-562-2655 (10:00～19:00)

ステージプレビューについて *特に表記のない場合（全席指定）（当日前売金額共通）（未就学児入場不可）（ポイント対象公演）*U-25…今年25歳以下（1990年以降生まれ）で年齢の確認できる身分証の提示が必要です。
*予約・購入後のチケット取替・変更・キャンセルはできませんのでご了承ください。*前売券でチケットが完了した場合は、当日券の販売はございません。*公演日程など変更になる場合がございます。
*託児あり（有料要予約TEL.0120-400-829）*車椅子でのご来場をご希望の方は事前にお問合せください。

公演チケット取扱

Q 響ホール 検索
WEBサイト <http://yyk1.ka-ruku.com/kicpac>
携帯サイト <http://yyk1.ka-ruku.com/kicpac-m>

STAGE PREVIEW
各お問合せをご覧ください。
TEL.0570-02-9999
ローソンチケット
TEL.0570-000-407

特典もいっぱい！
先行予約 (電話&WEB) ポイント割引 Q送付 など
TEL.093-562-2655 (10:00～19:00)
Q チケットクラブQ 検索

【音楽】専用 TEL.093-663-6661
WEBサイト <https://yyk1.ka-ruku.com/kicpac>
携帯サイト <https://yyk1.ka-ruku.com/kicpac-m>

希望する公演の先行予約日(10:00～17:00)に電話・WEB・携帯サイトからお申込みください。
WEB・携帯サイトは初回予約・購入の際に利用登録が必要です。
【演劇】の先行予約はP.11をご覧ください。

お問合せ ▶ 財団音楽事業課 TEL.093-663-6661 (9:00～18:00/土日祝休)

地域めぐりあいコンサート



中鉢聡 テノール in こやのせ座



去る8月31日(水)、長崎街道木屋瀬宿記念館の一角に建つ「こやのせ座」で、「地域めぐりあいコンサート」の夏休み企画がおこなわれました。出演は、テノールの中鉢聡さんとピアノの瀧田亮子さん。「木屋瀬は初めてなので楽しみです」というお二人の木屋瀬まち歩きからリハーサル・本番まで、「アーティストの一日」を追いかけてみました。

取材文：堀出 桂子

古民家カフェ「のーていす」でお昼ごはん

Lunch



デザートはビスコッティまで全部おいしかった〜♪

趣のある古民家カフェ&ギャラリー「ピアスペース のーていす」



へえ、ここは文化財として公開されてるんだね。

江戸末期の旧家には古道具もいっぱい



「旧高崎家住宅(伊馬春部生家)」ではボランティアの説明に聞き入る二人



13:00 木屋瀬まち歩き

Walk

「のーていすのお昼ごはん」でお腹を満たした後は、コンサート会場の「こやのせ座」まで、まち歩きを楽しむお二人。のーていすのはす向かいにある「旧高崎家住宅」へぶらりと入り、200年前の商家の宿場建築や展示パネルに見入ったり、ボランティアの丁寧な説明に「なるほど」「すごい」と納得したり感心したり。

晴天のこの日はじっとしていても汗が流れる暑さながら、まちには赤とんぼが飛び交い、早くも秋の気配。そんな中、お二人は江戸末期の旧家を見学し、古時計や置物に目を留め、家の主人にお話を伺うなど、宿場町ならではののどかな風景を心から楽しんでいるよう。雑貨店「恋もみじ」では、瀧田さんが「あれもこれも気になる〜♡」と女性らしい顔を覗かせる一面も。「リハーサルを終えたら、本番までの間にまた来ます!」と、名残惜しそうに店を後にしていました。



築150年の古民家雑貨店「恋もみじ」



アクセサリー作品を手に、買っちゃうかなと意気中...



「全国の作家さんの素敵な作品を置いています」とお店のオーナーさん



「こやのせ座」到着〜リハーサル

Rehearsal



「こやのせ座」へと続く大通りは風情あふれる白壁のまち並み



この曲のここは何回繰り返すの...?



「皆様ようこそ〜!」こんな登場でどう?

こやのせ座に到着すると、お二人はさっそく音響設備やピアノの調律などを確認。中鉢さんは歌いながら舞台上に上がったリハーサル内を回ったりして、声の響きをチェックしています。

かつて木屋瀬には大正座と呼ばれた芝居小屋があり、それを模して造られたのがここ「こやのせ座」。舞台に向かって左右には桟敷席もあり、まさに昔の芝居小屋の趣を今に伝えています。「すべて木のつくりなのがいいですね。音の響きもいいです」と、満足げな中鉢さん。特に提灯型の照明はお二人とも「提灯いいなあ。家にも欲しい」と、すっかり気に入ったようでした。

そんなホールのおつくりを活かし、オープニングの登場をその場で考える中鉢さん。「瀧田さんのピアノでスタートして、僕はこの桟敷席から登場するのはどう?」。芝居小屋にぴったりのそんな演出に瀧田さんもスタッフもすぐ賛同。登場の際のスポットライトなど照明の打ち合わせも進めつつ、ピアノと歌を合わせたりして30分ほどでチェックとリハーサルを終え、楽屋に向かうお二人でした。



Concert コンサート開演



歌にトークに1時間近くも楽しませてくれた中鉢さん

1曲目はオペラ「リゴレット」より「女心の歌」。瀧田さんのピアノがメロディーを奏で始めると、中鉢さんが打ち合わせどおり桟敷席の戸をバーンと開け放って登場! 前方の舞台を見つめていたお客様は、左手から突然現れた中鉢さんに「おーっ」と驚きの声を上げ、場内は拍手に包まれます。

その後も、オペラのアリアや情熱的なカンツォーネを身ぶりも加えて情感豊かに歌い上げ、時には客席に降りて女性客をダンスに誘うなど、プロならではのステージで魅了する中鉢さん。歌はもちろんトークでも、先ほどのまち歩きの地元ネタを織り込んだり、故郷の思い出を秋田弁で語ったり、ジョークも交えて楽しませてくれます。

後半は「初恋」「落葉松」...と叙情的な日本の歌曲が続く、「グラナダ」で華やかなフィナーレへ。ここで歌舞伎の掛け声の如き雰囲気ぴったりのアンコールがかかり、45分間の予定だったコンサートは1時間近くにも及び、大歓声のうちに幕を閉じました。

終演後、楽屋へお邪魔すると、お二人は感想を語り合いながら休憩中。中鉢さんは、「今日は楽しく歌わせてもらいました。ホールもお客様もあたたかい雰囲気ていいコンサートになりました」と、笑顔で語ってくれました。



客席にはファンの方も一緒に口ずさんでいました



会場の雰囲気によく似合う日本の叙情歌も



体すべてを使い、生の歌声を息に乗せて飛ばすそう

Profile

中鉢 聡(テノール)

東京藝術大学卒業。日本オペラ振興会オペラ歌手育成部修了。平成5年度文化庁芸術家国内研修員。「ロメオとジュリエット」「トスカ」「椿姫」「愛の妙薬」「天守物語」等多数のオペラで主役を務める他、コンサートやリサイタル、TV、FM出演など幅広く活躍している。藤原歌劇団団員。

瀧田 亮子(ピアノ)

武蔵野音楽大学卒業。世界的な大歌手であるE.オプラスツワウのリサイタルをはじめ、共演ピアニストとして数多くのアーティストと共演。独奏から室内楽、オペラに至るピアノ演奏や、テレビラジオ番組への出演、CDの録音など多岐にわたって活躍している。藤原歌劇団団員。

~春を彩る三重奏~

2016響シリーズ 第5弾

瀧村依里・高木慶太・鈴木慎崇 ピアノ・トリオ・コンサート

日時：2017年1月21日(土)
15:00開演(14:00開場)

会場：響ホール

ピアノ三重奏は室内楽のなかでも小編成でありながら、その可能性は無量大。

各々の音色が響き合い、豊かな音楽の流れでホールが満たされます。

さらに、気心の知れた仲間たちとのアンサンブルでは、瞬間のアイコンタクトや呼吸ひとつで色とりどりのハーモニーが生まれていきます。

響ホールのために特別編成されたヴァイオリンとチェロとピアノによる演奏とともに、ひと足早い春の訪れをご体感ください。

MESSAGE



今回の演奏会では、ピアノとヴァイオリンとチェロによる三重奏をメインに、様々な形態のアンサンブルをお届けします。ヴァイオリン1本によるバッハに始まり、チェロの名曲、そして、ヴァイオリンとチェロの珍しいデュオなど、アンサンブルの楽しさと響きの広がりをお楽しみいただけたら嬉しいです。

瀧村 依里(ヴァイオリン)



瀧村 依里 (ヴァイオリン) 高木 慶太 (チェロ) 鈴木 慎崇 (ピアノ)

演奏曲目

- JS/バッハ: 無伴奏ヴァイオリン第3番 小長調 BWV.1006 よりプレリュード(瀧村)
- サン＝サーンス: 組曲「動物の謝肉祭」より「白鳥」(高木・鈴木)
- ラヴェル: ヴァイオリンとチェロのためのソナタより(瀧村・高木)
- メンデルスゾーン: ピアノ三重奏曲 第2番 八短調 op.66(瀧村・高木・鈴木)

※演奏曲目・曲順が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

※詳しい公演情報はP.19をご覧ください。

Miyuji Kaneko Piano Recital

2016響シリーズ 第6弾

金子 三勇士 ピアノ・リサイタル

2つの祖国のアイデンティティーと、
巨匠たちが遺した名作を道しるべに。

日本人の父とハンガリー人の母のもとに生まれ、
“2つの祖国”を持つ新進若手ピアニスト・金子三勇士。

9月の響ホールワンコインコンサート、12月の地域めぐりあいコンサートに続き、
2017年2月には再び響ホールに登場する。

ワンコインコンサートの前日には市民センターでのアクティビティーも開催、
半年で4回目の北九州での演奏となる金子さんに、
これまでの半生を振り返りつつピアノや音楽、
祖国への思いについてお話を伺った。

取材・文：塩出 桂子 撮影：吉井 秀喜(RAD STUFF)

Report



金子三勇士 アクティビティー

9月28日(水) 14:00~14:45 北九州市立尾倉市民センター

大きな拍手に迎えられ、燕尾服で登場するなりピアノを弾き始めた金子さん。時に激しくドラマティックに、時に優しくタッチで感情を音に乗せて奏する演奏は、観客をグッと引き込み、夢中にさせます。

ショパンの「夜想曲」「子犬のワルツ」、ドビュッシーの「月の光」…。誰でも耳にしたことのある有名な作品を、時代背景や作曲家の心情など新しい視点で解説してくれるため、お客様も興味深く演奏に耳を傾けている様子。また、曲間のトークでは一人ひとりに話しかけるように後方席まで見渡し、自己紹介がでらハンガリーの地図を見せたり、「5日間でピアノを習った方は？」と観客に質問したり。

そんな金子さんの明るく軽妙な語り口に、客席は親しみのこもった眼差しと笑い声であふれ、最後の「ラカンパネラ」を弾き終えた瞬間からアンコールの拍手が鳴りやみませんでした。

来場者の声



◎金子さんのファンになりました！人間に必要な「本物の音楽の方」を感じ、心洗われるような癒やしと至福のひとときを頂いて、大きなご褒美をもらったような気分です。

荒木 節雄さん(八幡東区)

◎1曲目の第1音が雷鳴のごとくどどどと印象に残っています。右足のペダリングも見事でした。ピアノの音もきれいで素敵でしたが、お人柄が本当に素敵なお方です。

築地 都さん(八幡西区)



PROFILE

金子 三勇士(ピアノ) Miyuji Kaneko

1989年、日本人の父とハンガリー人の母のもとに生まれる。6歳で単身ハンガリーに渡りバルトーク音楽小学校に入学。2001年、11歳でハンガリー国立リスト音楽院大学(特別才能育成コース)に入学し、2006年に全課程取得とともに帰国。東京音楽大学付属高等学校に編入し、清水和音、迫昭嘉、三浦捷子に師事。2008年、バルトーク国際ピアノコンクール優勝の他、数々の国際コンクールで優勝。これまでに、ソルタン・コチシュ、準・メルクル、ジョナサン・ノット、小林研一郎等と共演。海外ではハンガリー、アメリカ、フランス、ドイツ、オーストリア、スイス他各国で演奏活動を行なう。東京音楽大学大学卒業、同大学院修了。日本デビュー5周年となる今年2016年3月新譜のCDをリリース、9月にはソロ・リサイタルを開催。キシュマロシュ名誉市民。スタジオ・インヴェイアーティスト。オフィシャルHP <http://miyuji.jp/>



©Ayako Yamamoto

Interview

自分はどちらの国の人間なのか。一つを選ぶことはできないんです。

—なぜ6歳で単身ハンガリーに渡られてまで音楽を志したのですか？

金子 物心ついた時からピアノが大好きで遊び道具として触れていましたし、当時からプロになりたいと思っていたのです。家族でハンガリーへ旅行した際、祖父母が紹介してくれたピアノ講師の人間性に子どもながらに惚れ、「この先生につきたい」と思いました。

—16歳で日本に帰国された時、環境や文化の違いは感じましたか？

金子 確かに違っただけでしたが、日本も似たような環境だと刺激が少なかったかもしれませんね。音楽の世界に身を置く以上、刺激はたくさん受けたほうが良い。その一環がアクティビティーで、身近な形で皆様とお会いすることで僕も学んでいます。僕の願いは、音楽を通して何かを感じ発見してもらいたいということ。音楽は生きる喜びを伝えられるものだと思うので、生の音楽を聴いて、「生きていて良かった」という感覚を一度でも味わってほしいですね。

—日本とハンガリー、2つの祖国について。

金子 ハーフであることには常に葛藤があり、自分はどちらの国の人間なんだろう？とアイデンティティーを模索しています。僕の祖国は日本とハンガリーの両方。“ハーフ=半分”ではなく、“ダブル=どちらの国も100%”でいたいんです。両方のアイデンティティーを確立するには倍の努力が必要ですが、どちらか選ぶことはできません。だから、“地元”である日本とハンガリーでの演奏は思い入れも全然違うんですよ。

—将来的に海外へ拠点を移されるご予定は？

金子 21世紀のクラシック音楽家として幅広い活動をするべきエリアを考えると、今は、クラシックが

根付いていない日本やアジアかなと。そしてその先は、あまり前例がないことですが、日本やアジアで活動拠点をつかった上で外国へ戻りたい。欧米では今も、クラシックのアーティストが東洋人だと下に見られます。だから、日本人でもある僕がアジアから海外への進出を成し遂げるべきかなと思うし、音楽家としての目標でもあります。

日常生活も普通に送れないなら、ピアニストはやめたほうが良い。

—金子さんの公式サイトには「好きなもの・こと」の写真がたくさん掲載されています。中でもエネルギー源やストレス解消に役立っているものは？

金子 一つはランニングで、スーツケースには常にシューズとウェアが入っています。あと、料理もします。「ピアニストが料理？」と言われますが、僕は「なぜ料理しなきゃいけないんですか？」って(笑)。重たい荷物は持てないとか、包丁は握れないとか、日常生活もできないくらいならピアノをやめたほうが良い、とハンガリーの恩師もおっしゃっていました。

—コンサートの前や後に必ずすること、用意しているものは？

金子 本番の前も後もミネラルウォーターをひたすら飲んでます。水分をたくさん摂ると血液がよく回るようになり、酸素が体じゅうに送られ、筋肉疲労を抑えられるんです。

音楽は“音を楽しむ”もの。感じるままに聴いてください。

—来年2月に響ホールでリサイタルが開かれますが、響ホールの印象は？

金子 「響ホール」という名称だけあって、響きがとても豊かですね。第一印象は、建物が外国みたく形とか。内部も日本のホールというイメージがなく、「今どこの国にいるんだろう？」という感

覚になる場所です。

—2月のリサイタルのプログラムについてお聞かせください。

金子 モーツァルトやショパンの名曲に加え、“勝負曲”としてリストの『ピアノ・ソナタ 短調 S.178』を入れています。これはぜひお聴きいただきたい作品ですね。

また、前日にはワークショップを開き、リサイタルのテーマと聴きどころを分かりやすくご紹介します。僕はよく「クラシックの音楽家は不動産屋のようなもの」と話すのです。作品という物件を、希望される方に一番ふさわしい形でご紹介する。僕たちは、大巨匠である作曲家の作品を届け、彼らが遺したメッセージを私たちに解釈して伝えるのが仕事です。楽譜も何も要りません。音楽に興味や縁がなかった方々こそお越しください。

—楽しみにしている方々にメッセージをお願いします！

金子 音楽は“音を楽しむ”もの。クラシックだからと緊張する必要はありません。少なくとも僕の公演の時は(笑)。一人ひとり聴きたいように聴き、感じるままに時間を過ごす場、という感覚で気軽にいらしてください。いつもの毎日とちよっと違う時間を、ぜひ一緒に！というのが僕からのお願いでございます。

2016響シリーズ 第6弾
金子 三勇士 ピアノ・リサイタル
2017年2月5日(日) 15:00開演(14:00開場)
◎会場:響ホール
◎出演:金子 三勇士(ピアノ)

演奏曲目

- ♪ ショパン:バラード第1番ト短調
 - ♪ モーツァルト:ピアノ・ソナタ 第11番イ長調「トルコ行進曲」K.331
 - ♪ ショパン:ポロネーズ 第6番 変イ長調「英雄」op.53
 - ♪ リスト:コンソレーション第3番
 - ♪ リスト:ピアノ・ソナタ 短調 S.178
- ※演奏曲目・曲順が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

※詳しくはP.19をご覧ください。